

「肝臓クリニカルアップデート」投稿規定

- ・本誌は消化器領域、おもに肝疾患に関する論文の投稿を歓迎します。
- ・他誌に発表されていないもの（投稿予定のものを含む）で和文または英文掲載とします。
- ・論文の採否は査読者の意見を参考にして編集委員が決定いたします。また編集方針に従って原稿の加筆、削除などをお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・著者校正は原則として1度行います。共著の場合は校正者を指定して下さい。
- ・原稿送付の際は、下記アドレスに電子メールで投稿するか、原稿（図・写真も含む）のコピーを1通と必ず**使用ソフト名を明記の上、USB、CD-Rなどに保存したものを送付して下さい。**

◆論文区分と原稿枚数について

400字詰原稿用紙（表題、要旨、図表の説明を含む）

原著	20枚以内	臨床研究	20枚以内
症例報告	15枚以内	統計	20枚以内

*図・表・写真は1枚につき原稿用紙1枚分として枚数より差し引いて下さい。

◆原稿執筆について

1. 原稿は20字×20行、横書きとしてください。
2. 原稿の構成は、表紙①②、和文・英文要旨、本文、文献、表、図の説明、図として下さい。
 - a. 表紙①には論文区分、和文の表題、著者名、所属、key words（3語以内）を記入して下さい。
 - b. 表紙②には英文の表題、著者名、所属、key words（3語以内）を記入して下さい。最後に連絡先（住所・電話番号・FAX番号・さしつかえなければE-mailアドレス）を明記して下さい。
 - c. 和文要旨は1枚の用紙に200字程度でお願いします。
 - d. 英文要旨はA4ダブルスペースで200words以内をお願いします。英文論文の場合も同様にダブルスペースでタイプし、和文要旨につけて下さい。なお、英文要旨は著者責任でネイティブチェックを行うことが望ましい。
 - e. 本文は、「はじめに」「対象・方法」（症例報告の場合は「症例」「結果」「考察」の順とし、「まとめ」（結語）は必要と考えられたらおつけ下さい。
 - イ. 楷書、新かなづかいで句読点は正確におつけ下さい。
 - ロ. 単位の表示はmm, cm, ml, dl, l, μ g, mg, kg, pH, N/10など標準的な表現をお願いします。
 - ハ. 略語を用いて結構ですが、初出には正確に正式の用語を用い、（以下……と略す）と明記して下さい。
 - f. 文献は引用順として文中に肩付き番号をつけ、本文の末尾に番号順でまとめて下さい。
 - イ. 誌名を略記する場合、本邦のものは日本医学図書館協会編・日本医学雑誌略名表により、外国のものはIndex Medicus所載のものに従って下さい。

★雑誌の場合

著者名（3名まで、それ以上は“他”または“et al.”とする）：
題名、雑誌名、巻：頁（始めと終わり）、発行年

<例> 1) Hunter JG: Avoidance of bile duct injury during laparoscopic cholecystectomy. Am J Surg 162: 71-76, 1991

<例> 2) 乾 和郎, 中沢三郎, 芳野純治, 他: 十二指腸乳頭炎の診断. 胆と睪 21: 109-113, 2000

★書籍・単行本の場合

著者名（3名、他）: 題名、書名、（第何版）、（編者名）、頁（始めと終わり）、出版社名、発行年

<例> 1) Berk JE, Zinberg SS: Emphysematous cholecystitis. Bockus Gastroenterology, (Berk JK), 4th ed., 3610-3612, WB Saunders Company, Philadelphia, 1985

2) 小川 薫, 有山 襄: 胆嚢癌の早期診断—X線検査法を中心に—. 早期胆嚢癌, 中澤三郎, 乾 和郎編集, 68-79, 医学図書出版, 1990

g. 図（写真も含む）・表については本文中に貼り付けず、必ず1枚ずつ別紙に貼付し、図表番号を記して下さい。

イ. 図・表は可能な限り日本語で表現して下さい。

ロ. 図・表の挿入箇所は本文原稿の右側欄外に明確に指示して下さい。

ハ. 写真は手札以上の鮮明なものをお願いします。また写真も図として番号をつけて下さい。写真に記号・矢印などを入れる場合はトレーシングペーパーを貼付し、その上からご記入下さい。

ニ. カラー印刷をご希望の場合は実費をいただきます。

◆著作権について

他の文献から文章・図・表などを引用する場合は、あらかじめ著作権者の了解を得て下さい。その際、原著者との交渉は執筆者にてお願いします。また、それらには出典（著者名、タイトル、誌名、巻数、頁、発行年）を明示して下さい。

また、本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は医学図書出版株に譲渡されたものとします。

◆掲載誌および別刷について

1. 筆頭著者には、掲載誌を2部贈呈いたします。
2. 別刷を希望する場合は、50部単位で実費にて作製いたします。必要部数を校正の際にお知らせ下さい。

◆掲載料について

投稿論文の掲載は無料です。カラー印刷は、編集委員会が認めたもの以外は、著者の実費負担になります。迅速掲載には迅速掲載料を申し受けます。

尚、論文区分を問わず、薬剤・機器に関する論文については特別掲載料金となります。

◆Letter To Editor

本誌掲載論文に対するコメント、肝臓クリニカルアップデートに掲載になった論文に対するコメント、日々の診療・研究の中での見解や疑問点、診療・診断のコツ、学術集会での体験記等、幅広い内容で掲載各種学術大会の印象記、その他を掲載します。原稿は1,600字以内。誌上匿名可。別刷は作成しません。

◆原稿送付・問合せ先

下記メールアドレスに電子メールで送付するか、コピー同封の上、簡易書留便でお送り下さい。

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-18 本郷BNビル2階
医学図書出版株式会社「肝臓クリニカルアップデート」編集部
電話 03-3811-8210 FAX 03-3811-8236

<http://www.igakutosho.co.jp/>

E-mail: cud-kanzo@igakutosho.co.jp

*掲載原稿ならびに記録媒体は、原則として返却いたしません。コピー、バックアップなどをおとりください。特に写真などで返却を希望する場合は、あらかじめその旨を明記してください。また、この紙面にてご提供いただきましたメールアドレス等の個人情報は、当社からの肝臓クリニカルアップデートに関する連絡以外には利用いたしません。また、当社以外の第三者に提供されることもありません。個人情報の利用を停止したい場合は、その旨を上記までお知らせください。直ちに停止いたします。